

「災害と防災—これまでと今」正誤表

位置 (頁、行など)	誤	正
25 頁 後ろから 7 行目	地滑り	地すべり
42 頁 後から 8 行目	固結するときに	固結するときに生ずる
52 頁 8, 11 行目	堰堤	ダム
54 頁 後から 3 行目	花崗質岩	花崗岩質岩
80 頁 写真の説明下から 3 行目	疎度	粗度
82 頁 6 行目	可能流量	疎通能力
85 頁 後から 11 行目	宇治川	桂川
86 頁 コラム 1 行目	高さ	流量変化のグラフ (ハイドロ グラフ)
同上 3 行目	基本設計高水	基本設計水位
同上 4 行目	高さの	流量や水位の
96 頁 8 行目、および同上 後から 9 行目	クラアカタア	クラカトア
同上 後から 9 行目	1986 年	1983 年
103 頁 後から 2 行目	図の	前頁 II-11 図の
106 頁 後ろから 4 行目	土地の崩れやすい	崩れやすい土地の
117 頁 5、7 行目	有馬—高槻構造線	有馬—高槻構造線
118 頁 4 行目	移っていました	映っていました
127 頁 後から 3 行目	言いますます	言います
128 頁 2 行目	ミ型	杉型
135 頁 8 行目 (中ほど下底)	1954 年	1854 年
同上 後ろから 2 行目	をかなり起こす地表	9 をこす地震
137 頁 後から 7 行目	話図	話
141 頁 9 行目	マルパッセダム	バイオントダム
146 頁 2・3 行目	水域で碎波した場合には、 水底をも浸食し、底質物 を内陸に運びます。	トル
146 頁 6 行目	流速	遡上速度
同上 後から 8 行目	挑水	跳水
151 頁 後ろから 1 行目	先に	II-5 の一 日本の治水問題で
161 頁 9 行目	絶えられる	耐えられる
171 頁 註 5 の 1 行目	直上	“直上”あるいは“真上”
172 頁 3 行目	南アフリカで	各地で

同上	3行目	長期続く	長期に続く
同上	7行目	「後記」	トル
173頁	後から10行目	このサブタイトル	これ
176頁	2行目	オカルト	カルト
176頁	9行目	後ろで触れる	トル
187頁	4行目	台風警報報	台風警報
190頁	5行目	仕材	資財
197頁	3行目	渡り	わたり
198頁	後から2行目	質園	出演
203頁	6行目	初頭から	初等から
同上	後から8行目	のでなくの	のでなく
207頁	後から4行目	空き屋	空き家
208頁	後から8行目	周期の景観	周囲の景観
212頁	後から3行目	あかせて	まかせて
220頁	後から7行目	基準高水	基本高水
227頁	後ろから6行目	仮説住宅	仮設住宅
235頁	後か9行目	でしょうか、	でしょうか。
243頁	後から7行目	足る	に足る
247頁	前から10行目	社会の憲法に反する	憲法に反する社会の
250頁	後ろから7行目	内容である場合、	内容である場合に、
251頁	1行目	東大阪市	大東市
同上	後ろから6行目	V章で都市の脆弱化の問題を述べましたが、	トル
254頁	後から2行目	関す分野	関する分野
255頁	前～8行目	観測デー	観測データ
256頁	後から4行目	初頭から	初等から
272頁	後から6行目	後記	前記
274頁	後から3行目	遅い	速い